

福島第一原子力発電所の事故後、原子力発電に対して不安をお持ちの方は多いと思います。中部電力は暮らしに欠かせないエネルギーを安定的にお届けするという責務を持つ会社として、皆さまに「エネルギーのこと、そして浜岡原子力発電所の今」をお伝えしたいと考えています。「ミラエネだより」では、なるべくわかりやすく紹介することで少しでも多くの方にお伝えできればと思っています。

Q 放射線を一度に大量に受けるとからだに影響があるってこと?

A がんの発生リスクが増えると言われています。

放射線は、同じ量でも長い期間をかけて受けるか、一度に受けるかでその影響は異なります。例えば100mSvの放射線量は、自然界から1年で受ける放射線量(約2.1mSv)の50年分にあたります。その放射線量を50年かけて受けた場合の影響は確認されていない一方で、一度に受けると、がんになるリスクは約0.5%増えると言われています。ちなみにこれは、“野菜不足”や“塩分の取りすぎ”などの生活習慣によってがんになるリスクと同じくらいの値です。

かもじろう突撃取材! 奥野先生、放射線のこと もっと教えて!



静岡大学 名誉教授
奥野 健二 先生

かもじろうが先生を突撃取材!
放射線について日ごろ抱いていた疑問をぶつけてみたよ。



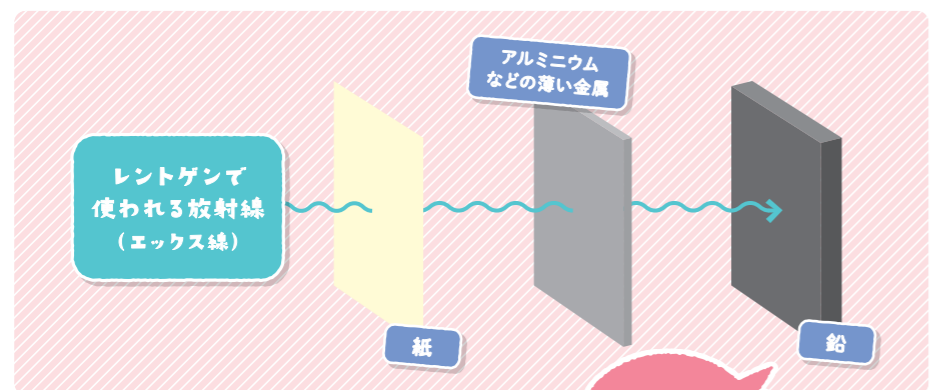
Q レントゲン撮影やCT検査で、なぜ放射線を使うの?

A からだの中を調べるために使っています。

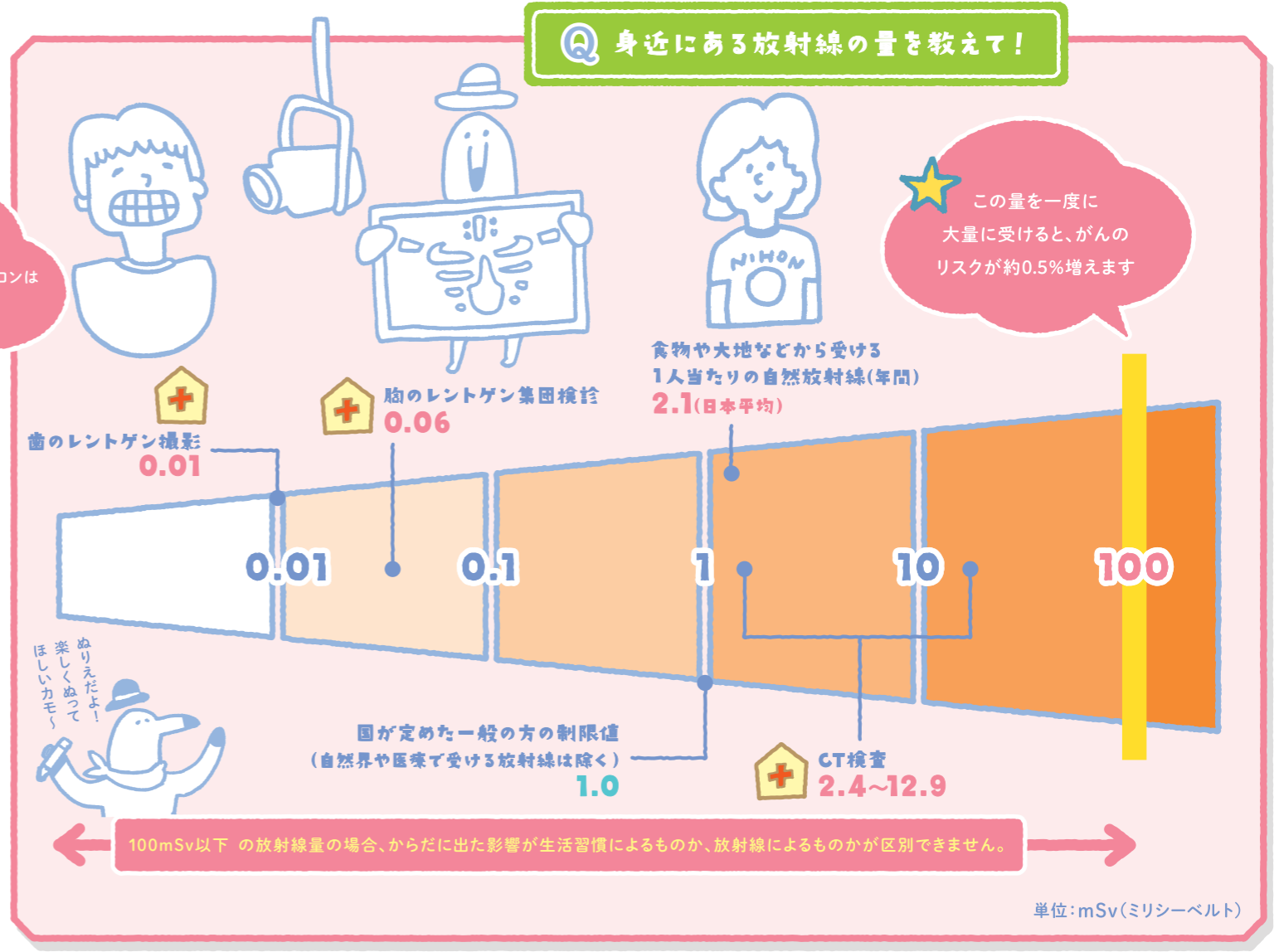
レントゲン検査では、物質を通り抜けるという放射線の特性をいかして、患部の状態を調べています。必要な場所にだけ、必要最小限の放射線をあてており、からだへの影響はないと考えられています。不要な放射線をあてないように鉛のエプロンを着るといった工夫がされています。



歯医者さんで
患者さんがつける鉛のエプロンは
放射線を遮るためです



エックス線は鉛で止められます



かもじろうの発見!
放射線って正しく知ることが大事なカモ〜